

令和4年9月16日

保護者各位

宜野座中学校  
校長 伊波 寿光  
〈公印省略〉

## SNS 利用に関する注意喚起のお願い

保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。明日からシルバーウィークを迎えます。子ども達が充実した休み期間を過ごせるよう、コロナ感染防止対策や安心安全に気を付けるよう、各家庭でも御指導いただきたいところであります。

さて、昨今インターネット利用が拡大するにつれ、SNS等に起因する青少年の犯罪被害、誹謗中傷や自撮り画像配信等の情報の発信を契機とするトラブル、利用者の低年齢化や長時間利用に伴う問題やトラブル等が生じています。本校においても、子ども達が上記のような被害に巻き込まれないか懸念しているところです。各ご家庭におかれましては下記事項を参考に、子ども達のスマートフォン等の利用状況など、お子様の動向をしっかりと把握し、SNSに関する被害に巻き込まれないよう、ご注意くださいとともに、スマホ利用の危険性に関する意識の向上も図るようご協力お願いします。

※ SNSとは「ソーシャルネットワーキングサービス」の略で、インターネット上でさまざまな人と交流することができるサービスの総称です。

### 記

#### 1 身近なSNS

中高生に人気があるのは、TikTok(ティックトック)、MixChannel(ミックスチャンネル)、YouTube(ユーチューブ)、SNOW(スノー)、Snapchat(スナップチャット)、Twitter(ツイッター)、Instagram(インスタグラム)等です。中高生にはそれほど人気はないものの、定番なのがFacebook(フェイスブック)です。LINE(ライン)もSNSの一つで、特定のメンバー同士のみでメッセージや情報を共有する「クローズなSNS」と言えます。そのほか、オンラインゲームのチャット機能、ブログや掲示板サイトも含まれ、最近では「斎藤さん」など、新しいアプリが出続けており、大きな括り言えばどこまでをSNSとするかは難しい状況です。子ども達の環境を取り巻いている、SNSについて極力把握するようお願いいたします。

#### 2 話し合いによる家庭内ルールづくりの促進

スマートフォン等の不適切な利用によるリスクについて家庭で話し合い、正しい生活習慣づくりやインターネットを正しく利用するための家庭内ルールを作ることが求められます。ルールづくりにおいては、インターネットの学習利用等が増えていることも踏まえつつ、青少年の発達段階、インターネットに関する知識、コミュニケーション能力等に応じたものとなるよう留意し、成長・能力向上に伴い定期的に見直すよう、ご協力お願いします。

※ 裏面に、警察庁・文部科学省「守りたい大切な自分 大切な誰か」(2021年度版)を掲載していますので、お子さんと話をするうえで参考にしてください。